

平成 28 年 12 月 1 日

公益財団法人 建築技術教育普及センター

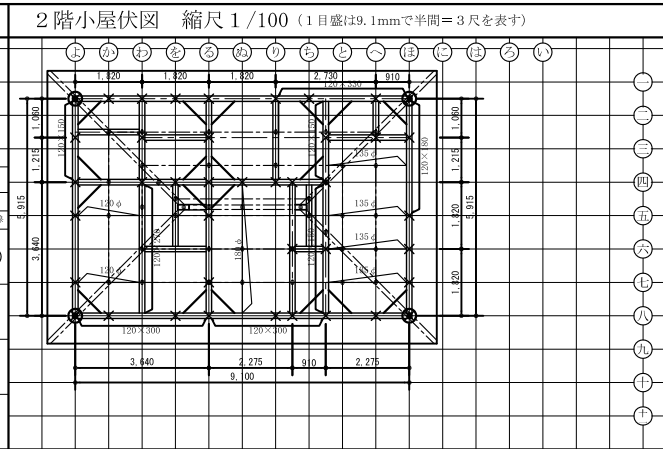
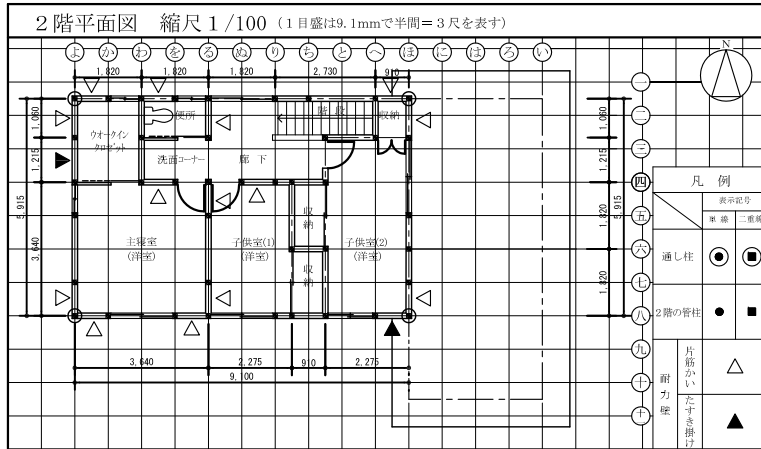
## 平成 28 年木造建築士試験 「設計製図の試験」標準解答例の公表について

平成 28 年 10 月 9 日（日）に実施されました標記試験の標準解答例（合格水準の標準的な解答例をいう。）を下記のとおり公表します。

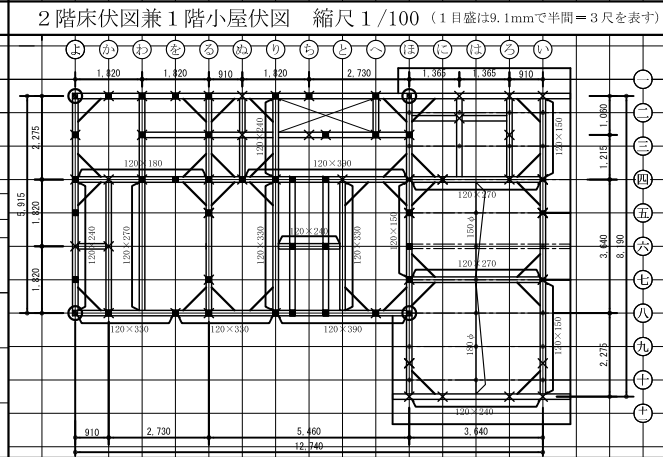
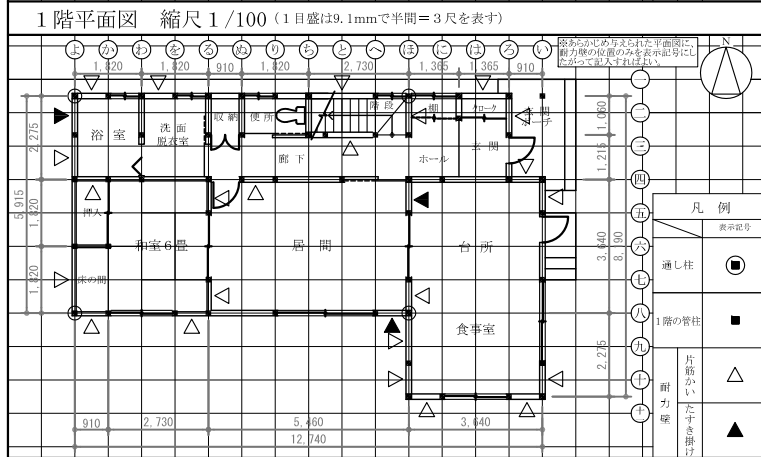
木造建築士試験は、建築士法第 13 条及び第 15 条の 6 の規定に基づいて、全国 47 都道府県の指定試験機関である当センター（理事長 浅野 宏）が実施しています。

### 記

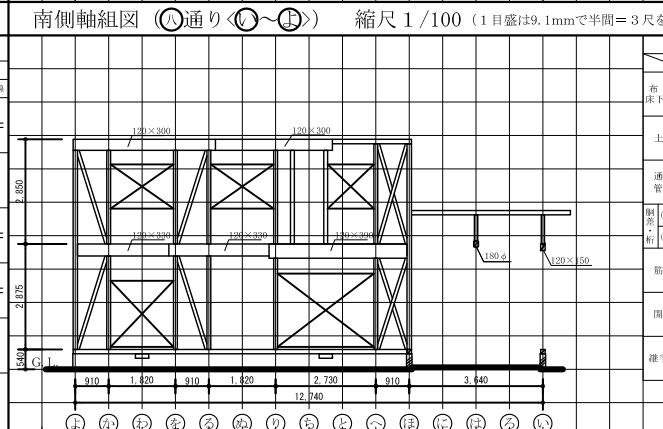
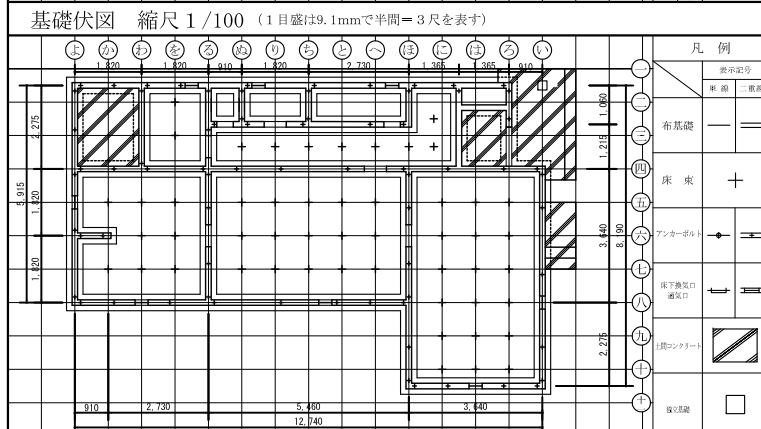
1. 標準解答例は、試験の透明性を高めるとともに、建築士を志す者に対して、習得すべき知識及び技能（木造建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総合的な知識及び技能」をいう。）の目安を示す資料として、当センターに設置された試験委員会で作成されたものです。この標準解答例は、当センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、インターネット上の当センターのホームページ（URL <http://www.jaeic.or.jp/>）にも掲載します。なお、標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。
2. 柱杖<sup>はしらづえ</sup>図及び矩計図については、公表することにより、解答パターンが定型化するなど、適正な試験実施に影響を及ぼすことが想定されることから、公表しておりません。
3. この標準解答例を転載・複製等する場合は、当センターの許諾を得てください。
4. この標準解答例に対する質問・問合せについては、一切お答えいたしません。



凡例		表示記号	断面寸法 (mm)
通し柱	●	●	120×120
2階の管柱	×	×	120×120
柱 (正角材)	□	□	120×120
柱 (平角材)	▭	▭	120×120
柱 (丸太材)	○	○	120×120
火打梁	△	△	90×90
棟木・小梁	—	—	90×90
檼木・小梁	—	—	90×90
檼木・小梁	—	—	90×90
屋根仕上	—	—	住宅用化粧スレート
屋根勾配	4/10		



凡例		表示記号	断面寸法 (mm)
通し柱	●	●	120×120
1階の管柱	×	×	120×120
2階の管柱	●	●	120×120
2階の管柱 (異なる管柱)	■	■	120×120
柱 (正角材)	□	□	120×120
柱 (平角材)	▭	▭	120×120
柱 (丸太材)	○	○	120×120
火打梁	△	△	90×90
棟木・小梁	—	—	90×90
檼木・小梁	—	—	90×90
屋根仕上	—	—	住宅用化粧スレート
屋根勾配	4/10		



凡例		表示記号	断面寸法 (mm)
布基礎	—	—	
土台	—	—	120×120
通し柱	●	●	120×120
管柱	×	×	120×120
柱 (正角材)	□	□	120×120
柱 (平角材)	▭	▭	120×120
筋かい	—	—	45×90
開口部	—	—	
埋平位置	—	—	

主要構造部材表 [木拾い書]

2階床伏図兼1階小屋伏図における断面、2階床梁、桁及び1階小梁梁について、平角材、丸太材の未拾いを行い、下欄に記入すること。なお、正角材は未拾いを行わずによい。

部材名称	断面寸法 (mm)	定尺長さ (mm)	本数	断面寸法 (mm)	定尺長さ (mm)	本数	断面寸法 (mm)	定尺長さ (mm)	本数
梁	120×390	5000	1	120×390	3000	2	120×240	3500	1
	120×390	4000	1	120×270	4000	1	120×240	2500	1
桁	120×390	4000	2	120×240	4000	1	120×180	4000	1
	120×390	4000	2	120×240	4000	1	120×150	4000	1
1階小梁	120×270	4000	2	120×240	4000	1	120×150	4000	1
	松丸太 150φ	3000	1	松丸太 180φ	4000	1			

標準解答例

- 標準解答例は、試験の透明性を高めるとともに、建築士を志す者に対して、習得すべき知識及び技能（木造建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総合的な知識及び技能」をいう。）の目安を示す資料として、当センターに設置された試験委員会で作成されたものです。この標準解答例は、当センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、インターネット上の当センターのホームページ (URL <http://www.jaiec.or.jp/>) にも掲載します。なお、標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。
- 柱杖図及びび矩計図については、公表することにより、解答パターンが定型化するなど、適正な試験実施に影響を及ぼすことが想定されることから、公表しておりません。

個人利用の目的以外には、当センターに無断で転載・複製することを禁じます。